

## あかしあ

AKASHIA

- 発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会 理事長 岸本美恵子  
 ●連絡先 〒121-0012 東京都足立区青井4-30-5  
 電話 03(3849)1188  
 FAX 03(3849)7001  
 ●印刷 足立区大谷田就労支援センター  
 法人ニュース「あかしあ」隔月25日発行

## 法人設立20周年行事を終えて

理事長 岸本美恵子



穏やかな天候に恵まれて、新しい年を迎えることができました。皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた1年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて、あいのわ福祉会は今年度、法人設立から20周年を迎え、12月15日に式典・祝賀会を催しました。これまで支えてくださった方々への感謝を込めて、各施設の担当職員を中心に、1年くらい前から手作りの準備を始めました。

記念誌は、設立10周年記念誌を発行していることから、今回は2004年(平成16年)から2013年(平成25年)までの10年間をまとめてあります。ご祝辞、各事業所の紹介に続いて、継続的にご支援をいただいている団体様の活動内容のご紹介や、法人8施設18事業の全ての利用者の皆さんと職員総勢679人から、これからの新しい「あいのわ」への想いや願いを「ひとり1言」という形で寄せていただきました。

また、記念品は、各施設の利用者の皆さんが力を注いで作成した製品を、玉手箱として詰合せにしました。式典当日は、多くの温かいねぎらいや励ましのお言葉をいただきましたが、その感動を胸に刻み次のステップに繋げていきたいと思いを新たにいたしました。

社会福祉法人を取り巻く環境は年々厳しいものがありますが、透明性の確保、人材の育成と体制の確立に重点を置いて取り組んでまいります。そして、地域の中で今の生活を継続したいという、障がいがある人の願いを実現するためにも、平成27年開設予定の舍人あかしあ園(仮称)の建設、グループホームの増設に力を入れてまいります。

引き続きまして、関係機関を始め、地域や後援会の皆様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 新年のご挨拶

あいのわ福祉会後援会会長 秋山 啓司



あけまして おめでとうございます。

昨年の12月15日(日)に、北千住のシアター1010で、あいのわ福祉会「法人設立20周年記念式典・祝賀会」が、二百余名の出席のもと、盛大に開催されました。記念事業のテーマは、竹の塚あかしあの杜の職員、森昭子さんの「20年分のありがとうを 今日から未来へ」でした。

ありがとうは、自分も周囲の人の気持ち明るく幸せにする、素晴らしい言葉です。人は誰でも、1人では生きていきません。みんな近くの人を支え、支えられて生きています。社会の豊かさの1つは、絆の深さであると言えます。共に学び共に働く大切さ、友だちと遊ぶ楽しさを感じとれる毎日であって欲しいと思います。

障がいのある当事者も家族も、「この国のこの街に生まれ、毎日が安心して生活していけることができて本当によかった」、と言われるような地域、社会にしていきたいです。小さなことでも積み重ねていくこと。ゆっくりでも続けていくことが、良い結果に通じる道の1つであると思っています。

あいのわ福祉会は、成人式を立派に終えました。これからは体力、気力共に最も充実してくる壮年期を迎えます。皆さんから常に信頼される法人であると同時に、いつも明るく、温かみ溢れる法人であって欲しいと思っております。本年も、皆様の温かいご支援とご指導をお願い申し上げます。

結びになりますが、「あいのわ福祉会」の益々の発展と、皆様のご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶いたします。



# 法人設立 20 周年記念式典

【記念式典】

## 法人設立 20 周年記念式典・祝賀会 開催

平成 25 年 12 月 15 日（日）、北千住 シアター 1010 ギャラリーに於いて、あいのわ福祉会法人設立 20 周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。

ご臨席いただきました多くの皆様方のお顔を拝見し、私たちはいかに多くの皆様に支えていただきながらここまで歩んできたことができたのか、と感謝の思いを新たにしました。

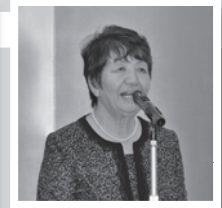
ご来賓の皆様、関係者の皆様、そして当日の御出席は叶いませんでしたがご祝電をいただきました皆様、本当にありがとうございました。

これからも「あいのわ福祉会」をどうぞよろしくお願いいたします。

（20 周年記念式典・祝賀会実行委員長 落合元司）



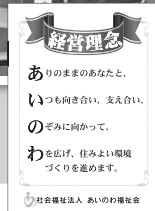
開会の辞  
落合実行委員長



ご挨拶  
岸本美恵子理事長



開会に当たり、出席者全員であいのわ福祉会の経営理念が唱和されました。



## 来賓ご祝辞



足立区長  
近藤やよい様



足立区議会議員  
馬場信男様



国土交通大臣  
太田昭宏様



衆議院議員  
鴨下一郎様（代理）



都議会議員  
高島直樹様



東京都福祉保健局  
障害者施策推進部部長  
山岸徳男様

## 功労者表彰

表彰



あいのわ福祉会  
後援会長 秋山啓司様



足立区肢体不自由児者  
父母の会会長  
鈴木真理子様



功労者を代表して表彰を受けられた  
中村富美子評議員



スタンド花

## 20周年記念テーマ入選者表彰

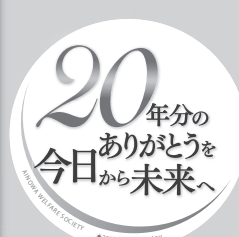


表彰

竹の塚あかしあの杜  
森昭子支援員



稲垣 森 小堀  
支援員 支援員 支援員



記念テーマロゴ



開会の辞  
鈴木妙子副理事長





# 法人設立 20 周年記念式典

【祝賀会】

## ご挨拶



足立区福祉部長  
西野知之様



足立区議会副議長  
明石幸子様



乾杯の音頭をとられた  
元法人理事・評議員  
宮崎十三様

## ご歓談



## 太神楽



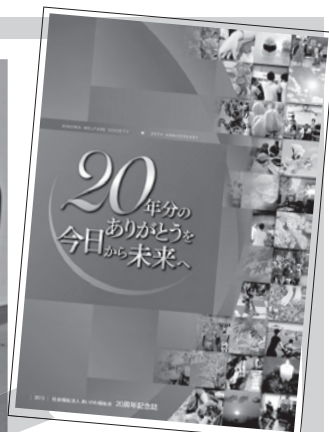
## 津軽三味線



一本締めによる中締め  
渡邊総合施設長



記念事業スタッフ一同



設立 20 周年記念誌

## 足立あかしあ園だより

新年明けましておめでとうござい  
ます。

平成26年がスタートしました。まだ  
お正月気分も残っていますが、気持ち  
を新たに、笑顔いっぱいの楽しい足立  
あかしあ園で、張り切って行きたいと  
思います。

今年度は、足立あかしあ園ができて  
20周年の年です。あつという間の20  
年。これまでお世話になった皆様か  
ら頂いてきた、

数々の温かいご  
支援に感謝の気  
持ちでいっぱい  
です。その気持  
ちをパワーに変  
えて、今後の園  
の成長につなげ  
ていきますの  
で、どうぞよろ  
しくお願いいた  
します。今年の  
2月には利用者  
の皆さん、ご家  
族、職員が中心  
の、身内での  
祝いの会を企画  
しています。

昨年末20日に



は毎年恒例の忘年会が行われました。

今回は、みんなでデザートを作る大イ  
ベント。ひとりひとり配られたスイス  
ロールとプチパンケーキが、生クリー  
ムやトッピングでだんだん豪華になっ  
ていきました。美味しい食事のあとで  
も別腹で、ニッコリしながら舌鼓を打  
っていました。

平成26年度からの足立あかしあ園  
は、グループ編成や活動内容の改善に  
むけて熱い気持ちで取り組んでいると  
ころです。これから利用者の皆さん、  
ご家族の皆様と一緒にしっかりと話し  
合っ、これまで以上に魅力のある施  
設になるように取り組んで参りますの  
で、どうぞよろしくお願いいたしま  
す。

（塩田）

## 綾瀬あかしあ園だより

新年あけましておめでとうございま  
す。本年も、綾瀬あかしあ園をどうぞ  
宜しくお願い致します。

平成26年がスタートしましたが、ま  
ずは綾瀬あかしあ園の平成25年を振り  
返りたいと思います。平成25年は2名  
の方の成人を祝う会でスタート。ご本  
人からご家族へ、ご家族からご本人へ  
の手紙では会場中が感動の涙。皆で盛  
大にお祝いしました。そして3月には  
悲しいお別れもいくつかありまし  
た・・・。

新年度は2名の新入所者を迎えスタ  
ートしました。入所式はとても華やか  
な雰囲気で行われました。

6月は綾瀬いっしょ祭が行われま  
した。昨年の園  
祭も沢山の方が  
来場してくださ  
り、にぎやかな  
お祭りとなりま  
した。また、七  
夕が近かったこ  
ともあり、来場  
者の皆さんにも  
短冊に願い事を  
書いてもらいま  
した。

各グループの

宿泊行事は台風  
が予想される回  
もありました  
が、大きく予定  
を変更すること  
なく実施するこ  
とができました。

1つのグル  
ープが旅行に行  
くと、園にいる  
利用者さんと職  
員で『おかえり  
なさいメッセー  
ジ』を書き、玄  
関に貼るのが恒



例になっているのですが、昨年の旅行  
の際も、帰ってくると沢山の『おかえ  
りなさいメッセージ』が出迎えてくれ  
ました。

行事はもちろんですが、日々の作業  
や活動も沢山の笑顔に溢れていた平成  
25年でした。平成26年も、楽しく振り  
返ることのできる1年にしたいと思ひ  
ます。

（草野）

竹の塚あかしあのだきずな  
（生活介護入所）だより

新年、明けましておめでとうござい  
ます。

今年も、竹の塚あかしあのだきず  
なをよろしく願ひします。

竹の塚あかしあのだきずなでは、11月28  
日、29日で温泉旅行がありました。

1日目は千葉のマザー牧場へ行き、  
富浦のホテルで温泉に入りました。温  
泉に入った後は、宴会も行われ、利  
用者の方や職員で宴会芸も披露され  
ました。旅行前

から、「宴会で  
何をやろうかな  
く？」と楽しみ  
にしている利用  
者の方もいまし  
た。

2日目は、カ  
ステラ工場を見





学し、ダイバー  
シテイで買い  
物をして帰っ  
てきました。



カステラ工場  
では、いろい  
ろな味のカス  
テラを試食で  
きたよ  
うです。気に入  
った味のカス  
テラをお土産  
に買ってき  
た利用者の  
方は、旅行か  
ら帰ってきた  
次の日の朝の  
ミーティング  
で、他の方に  
嬉しそうに披  
露していました。  
その時の顔は、  
旅行の笑顔と  
同じでした。  
掲載されてい  
る写真から、  
少しでも楽し  
さが伝わるこ  
とが良いです。

きずなでは、1  
月に新年会と  
してグループ  
対抗仮装大賞  
が行われる予  
定です。各グ  
ループ、この  
記事を書いて  
いる12月か  
ら着々と準備  
を進めていま  
す。皆をどん  
な風に楽し  
ませようかと  
考  
えている利用  
者の方々の声  
が、こちらか  
ら聞こえてき  
ています。当  
日  
が  
とても楽し  
みです。

寒さが厳しく  
な  
ってきており  
ます  
が、利用者  
の皆さん、職  
員ともに風邪  
などに負けず  
、笑顔で過ご  
していきたく  
いです。

### 竹の塚あかしあの杜のぞみ (生活介護通所) だより

あけましておめでと  
うございます。

今年も宜しくお願  
いいたします。  
お正月も終わり、  
新しい年、皆様  
い  
かがお過ごし  
でしょうか。

今回は、11月21  
日(木)〜22日  
(金)に実施し  
たのぞみ全体  
旅行につ  
いてお伝えし  
ます。

昨年までは、  
グループ毎で  
実施してきま  
したが、「ホテル  
で  
みんなで、大  
宴会したい」と  
の  
思いもあり、  
今  
回は全体旅行  
と  
なりました。行  
き先は、西伊豆  
です。3つのグ  
ループに分か  
れて行動し、ホ  
テルで全員集  
合  
しました。

Aグループは  
「のぞみ大旅  
行 ゆったり○  
たつぷり○コ  
ス」と題し、1  
日目の昼食に  
お蕎麦屋さん  
に行き、2日目  
にみんなのハ  
ワイアイ  
ンでランチバ  
イ



キング。

Bグループは「お  
寿司食べ放題  
の旅」と題し、  
2日目の昼食  
に、お寿司バ  
イキングを目  
当てに行きま  
した。

Cグループは「ハ  
ワイアンスで  
フラダンス気分  
は南国 たのC  
(しー)フラ  
ダンス おいC  
(しー)バイキ  
ングの旅」と題  
し、1日目は  
お土産屋さん  
に立ち寄り、  
2日目は、み  
んなのハwai  
アンスで、フ  
ラダンスショ  
ーを観まし  
た。

ホテルでは、夜  
に全員で大宴  
会をしまし  
た。美味しい  
海の幸を、た  
くさん堪能し  
つつカラオケ  
大会です。ア  
ニメソングや  
スマップなど  
、旅行会社の  
添乗員さんや  
、支援員とデ  
ュエットされ  
る方もいま  
した。

旅行が終わって  
からも、思い  
出話で盛り上  
がり、来年は  
どこ行く?と  
話していま  
す。これからも  
、皆さんと一  
緒に楽しい企  
画をたくさん  
作っていき  
たいと思いま  
す。

(小山)

### 大谷田就労支援センター 大谷田ホームだより

大谷田は、年賀  
はがきの印刷  
、お歳暮商品  
の販売と1年  
で最も忙しい  
12月が終わり  
、少しホッと  
しています。関  
係者の皆様は  
色々とお協力  
をいただきま  
す。年末の最  
終日27日は  
、お互いに

がんばった労を  
ねぎらうエール  
交換の納会を  
持ちました。お  
2人からの当日  
のレポートをど  
うぞ。

.....

私は、大谷田

就労支援センタ  
ーに2年目な  
りました。自分  
では27日の夜  
の納会がとっ  
ても楽し  
みでした。ク  
ジ引きで豪華  
賞品があれば  
良いのですけ  
ど、詐



それはさてお  
き、少しです  
が飲む、食  
べる、しゃべ  
る、話す、書  
く、手伝  
うと、ほかの  
人たちも沢山  
いました。声  
を聴くのと、  
手話、筆談。  
自分では難  
しいですけど  
、何となくカ  
タコトでも理  
解して話して  
、少しの物を  
飲んで、みな  
なでワイワイ  
騒いでました  
。気が付いて  
見たら、何と  
なく微酔い  
になりました  
。でも、それ  
が良いので  
す。

大谷田就労支  
援センターに  
は、良い人が  
います。みな  
な、パートナー  
がいっぱいま  
す。頑張って  
仕事をすれば  
、いい人がい  
ます。他の仕  
事が出来れば  
、いい人がい  
っぱいます。本  
当にそれが  
楽しみです。

(福田)

暮れも押し詰まった12月27日。年賀状、名刺、お歳暮等での営業、他施設との共同作業、洗濯、リサイクル自転車等の、



地道な活動が実を結んでの売り上げUPに感謝の意を込めて。そして利用者、職員へのオ・モ・テ・ナ・シ。例年の納(おさめ)会が始まりました。例年終業時間待って、会場である食堂へ。洗濯組は遅くなるので、ひとまず乾杯。が、待ちきれず、ビール飲んじやってる人も。入り口の抽選会で、一等のタブレットが当選した女子あり(タブレットはありませんでしたよ?)、琉球マドレーヌ(サターアンダーギー)を振舞う看護師あり、旧交を温めるグループあり、ポケットマネーでの(○)の経費ですよ)農民ロツソワイン試飲会ありと宴は進み、途中、洗濯組の合流もあり、Oh盛り上がり!一年の鬱憤はここで吐き出そうZ!!。(田中)

こちらの方が、2014年を見据えるメガネの持ち主。ご存知、ーTグループの大黒柱



として活躍中のK氏です。

### 神明福祉園だより

神明福祉園では、11月に年に1度の大きな行事「イーストウエーブフェスティバル」が開催されました。当日は今にも雨が降りそうで、肌寒いあいにくな天気になり、例年に比べるとお客様が少なかったですが、年度初めから、利用者の皆さん・職員で準備を進めてきた、自主生産品の販売、ホールイベントの発表などを盛大に披露しました。



ホールイベントは、流行語大賞にもなった「あまちゃん」のテーマ曲に合わせて踊ったり、普段活動の中で取り組んでいる「うどん作り・試食」を発表しました。どちらも好評で楽しい思い出の一つになりました。祭り後の今は、各班の通常の活動にもどつ

たり、クリスマス会、忘年会、新年会を行いました。急に寒くなりましたので、風邪などひかめよう、元気に過ごしましょう。(山井)

### 神明デイサービスセンターだより

明けましておめでとうございます。デイサービスでは、昨年も部屋への、除菌ミスト噴霧・換気・湿度等の環境整備を行いました。利用者の皆さんには、手洗い、うがいの協力を頂き、お陰様でノロウイルスやインフルエンザの発生も無く過すことが出来ました。新年も引き続き行います。元気で楽しいデイサービスでありたいと思います。今年もデイサービスを宜しく願います。



昨年12月には足立区役所で開かれたアイデア作品展に、講習会の陶芸、絵手紙、絵画を展示させて頂き、日ごろの成果を披露することが出

来ました。まだまだたくさんの方があります。が、スペースの関係で見えにくいのが残念です。皆様も、神明障がい福祉施設にお越しの際は、是非2階デイサービスの展示をご覧頂ければ嬉しく思います。



またリハビリでは、ゲーム機のWiiUを取り入れて、テニス、ボウリングで身体を動かす事を勧めています。利用者の皆さんのコミュニケーションも深まり、楽しく盛り上がり、活動に励んでおります。(岡田)

### 神明福祉作業所だより

12月27日に年忘れ会を行いました。利用者の方はもちろん、ボランティアの方々もお招きし盛大に行いました。

内容は「仮装コンテスト」。今年度から福祉作業所職員となった2名が利用者の皆さんがコーディネートした服装を着て写真撮影会を行ったり、「神明紅白歌合戦大会」で、2チームに分けて得点を競いあったりと、とても盛り上がりしました。

その後も「ダンス&あたりまえ体操」。日頃、練習してきたダンス(S



MAP Joy・AKB48 恋するフォーチュンクッキー」を発表しました。飛び入りで参加される方も多くいました。

「ボランティアさんへの感謝の気持ちを込めたプレゼント」、4月からの様子をスライドで観た「鑑賞会」と、盛りだくさんな内容でした。

年明けには、新春の集いがあり、まだまだイベントが盛り沢山な福祉作業所に今後も注目です。  
(平原)

### グループホームオハナだより

26年の幕開けです。

今年のお正月はとても穏やかな日々が続きました。このお天気のように今年には心豊かに日々ゆったりと、そして輝きに満ちた1年にしたいと思います。また、笑顔で暮らせる毎日でありたいと願っています。

昨年の暮れにはクリスマス会をし、お部屋いっぱいの飾りつけをみんなでして、テーブルに上りきらないほど多くのご馳走を作り、みんなで盛り上がりしました。いつもダイエツに心がけているみんなも、その日ばかりはダイエツもお休みです。満足そうなみんなの顔を見ていると心が温まります。でも、次の日からは…

お正月、各ご家庭でゆつくりと、そして楽しく過ごしたみんなが元氣いっ

ぱい帰ってきました。

今年も、あいのわ福祉会の皆様にとって素敵な1年になりますように。今年もどうぞよろしくお願いいたします。  
(永山)

### あいのわ支援センターだより

12月半ばには東京でも初雪の便りが届くなど、寒さが増し一気に冬本番です。師走には、ケアホーム入居者のみなさん・職員で、大掃除など年越しの準備に汗を流しました。  
そんな中、特に12月はクリスマスと

いうことで、

谷中・綾瀬ハウス入居者の方々が、数回に分かれてイルミネーションツアーを行ったり、クリスマス前の日にはクリスマス会を行い、美味しい食事やケーキとともに笑顔いっぱいでも過ごされています。

また、27日



には忘年会も開催しており、皆さんの楽しいお顔が溢れていました。

12月で、谷中ハウス開所から丸3年となりました。『あなたらしく生きるために、あなたにとってホッとできる場所…と書いてホームと読みますを指します』を理念に、入居者の皆さんの生活をサポートさせていただきました。



開所当初、どんな人と一緒に生活をするようになるかとわくわくされたリ、家で暮らしていたころの生活が恋しい、他入居者の方とどのように接していけばよいか悩まれるなど、思い返せば本当に色々な事がありました。少しずつ生活にも慣れ、自宅での生活では経験できない、また別の楽しい生活を送っておられる方ばかりとなりました。

シヨートステイ谷中は始まって2年半が経ち、現在190名強という、本当に多くの方のご登録をいただく状況となりました。始まってから今までの間、谷中ハウス入居者の皆さん・職員それぞれが色々な方とお会いでき、嬉しそうな様子を何度も拝見してきました。190人全員とまではいかずとも、人

生の中でもこれだけの短期間でなかなか出会えないであろう人数とお会いしていた事にも気が付き、とても感慨深い思いでいっぱいです。

これから5年、10年…と、前述の理念の通り、谷中ハウス入居者の皆さんにとつてホッとできる場所、シヨートステイのご利用者様にとっては、「また泊まりたいな」と思っていただけ場所を目指し、職員一同皆様の支援をさせていたただきたいと思っています。

また、ご登録されていらっしゃる方で『どんな場所なのか気になる』『利用してみたいけど不安だな…』とお考えの方、まだまだご登録を受け付けさせていただいております。

例年、年度初めから夏休み前あたりまでは、ご見学や面談・契約等が込み合う傾向です。この時期、比較的に案内がスムーズにしやすいです。ご見学や説明などぜひ一度お問い合わせください。  
(阿部)



## 投稿欄

（俳句・川柳など募集中です）

浦近き 垣根の内の 野水仙

秋山 啓司

### この一句

七草や 椀に現れ 田や畑

田村 勝子

正月7日に、お粥や雑煮に7種（せり・なつな・ごぎょう・はこべ・ほとけのぎ・すずな・すずしろ）の菜を入れる風習は、昔からあった。祝い酒、おせち料理に餅など、やや凭れ気味の胃には、優しくさっぱりした旨さがある。（秋山）

## 後援会だより

（平成25年11月～12月） 敬称略、順不同

◇一般会員（1口3千円～5千円）

霜田文夫

◇寄付者

西澤歯科医院、青井住区センター管理運営委員会  
徳丸省一、渡邊和彦、西村文雄、佐久間庸夫



●竹の塚あかしあの杜「なごみ」・谷中支援センター

短期入所事業利用状況（平成25年11月～12月）

利用人数

199名

内児童

22名

延べ利用日数

649泊

内児童

57泊

## 編集後記

明けましておめでとうございます。穏やかな年明けとなった東京地方、気持ち新たに午年がスタートしました。昨年中は法人ニュースをご愛読いただきまして、誠にありがとうございました。本年も何卒よろしく願いいたします。

昨年の法人は、法人設立20周年のお祝い行事で年納めとなりました。式典の様子は紙面の中でも、またミニコミ誌でも紹介されましたように、多くの関係者が集つ中、肅々と執り行われ感慨深いものとなりました。どんなものにも産みの苦しみ、育ての苦労はつきものですが、当法人の20年も正にその言葉そのものだったことが偲はれ、胸に響くものがありました。20年という1つの大きな節目をスタートとして、また新たな年を目指しバトンタッチを確実なものにしていきたいですね。

さて、各施設では例年通り成人式が執り行われました。今年は、法人設立当時に生まれた方々が該当者ということで、改めて20年という年月の重みを感じます。

また、昨年の12月4日、日本でも国連の障害者権利条約を批准することが参議院本会議において決まりました。権利条約は2006年に国連で採択され「障がい者に関することを障がい者抜きに決めない」という姿勢で、5年かけて条文が作られた経緯があります。日本の障がい者施策が、新しい段階に進むことを期待したいと思います。

今年1年が笑顔一杯の年となりますように。

（磯前）

★今年も、多くの皆様からの後援会へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。★

●後援会加入のおねがい●

当法人の事業及び運営施設の発展を願い、財政的な援助をしていくことを主として後援会活動を行っております。

一人でも多くの方々に賛同いただき、後援会への加入をご支援をお願い致します。申し込み・お問合せは後援会事務局 電話（3849）1188まで